

立候補届出様式 記 載 例

頁

- 1 候補者届出書(本人届出)
- 2 宣誓書
- 3 所属党派証明書
- 4 通称認定申請書
- 5 通称使用の例
- 6 履歴書
- 7 候補者届出書(推薦届出)
- 8 候補者推薦届出承諾書
- 9 推薦届出者代表者証明書
- 10 候補者辞退届出書
- 11 出納責任者選任届
- 12 出納責任者異動届
- 13 出納責任者の職務代行届
- 14 出納責任者の職務代行終了届
- 15 選挙事務所設置届
- 16 選挙事務所設置承諾書
- 17 選挙事務所異動届
- 18 選挙立会人となるべき者の届出書
- 19 承諾書(選挙立会人となるべき者)
- 20 届出書(報酬を支給する者)
- 21 公営施設使用の個人演説会開催申出書
- 22 文書図画の掲示方法

※ 戸籍名を記入。ただし、「澤」「廣」等は、「沢」「広」と記入してよい。

さつま町議会議員選挙候補者届出書（本人届出）

候補者	(ふりがな) 当選 大吉		性別	男
本籍	鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地一五六五番地二			
住所	鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地一五六五番地三			
生年月日	昭和四十一年十二月二十六日		(満五十八才)	
党派	無所属		職業 農業	
一のウェブサイト等のアドレス	http://www.0000-0000.jp/			
選挙	令和七年四月十三日執行 さつま町議会議員選挙			
添付書類	一 供託証明書 二 宣誓書 三 所属党派証明書 四 戸籍の謄本又は抄本 五 通称認定申請書（通称使用を希望する場合）			

本籍と住所が同じでも
「〃」としないこと

県名から記入

右の通り関係書類を添えて立候補の届出をします。

令和七年四月八日

さつま町議会議員選挙

選挙長

署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)

氏名
当選 大吉
印

※ 数字は算用数字を使わず、漢数字で書く

選挙期日における満年齢

宣誓書

私は、令和七年四月十三日執行の さつま町議会議員選挙 の期日において公職選挙法第九条第二項に規定する住所に関する要件を満たす者であると見込まれること及び同法第八十六条の八（被選挙権のない者等の立候補の禁止）第一項、第八十七条（重複立候補等の禁止）第一項、第二百五十一条の二（総括主宰者、出納責任者等の選挙犯罪による公職の候補者等であつた者の当選無効及び立候補の禁止）又は第二百五十一条の三（組織的選挙運動管理者等の選挙犯罪による公職の候補者等であつた者の当選無効及び立候補の禁止）の規定により同選挙において候補者となることができない者でないことを誓います。

令和七年四月八日

署名又は記名押印（押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください）



住所 さつま町 宮之城屋地一五六五番地三
氏名 当 選 大 吉 印

所属党派証明書

氏名
当 選 大 吉

住所
鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地一五六五番地三

右の者は、
本政党（政治団体）に所属するものであることを証明する。

令和七年四月八日

署名又は記名押印（押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください）



代表者（支部長、責任者）
さ つ ま 政 治
印

政党（支部）（政治団体名）
〇〇〇〇党（〇〇〇〇政治団体）

通称認定申請書

候補者氏名（ふりがな）

当選

大吉

呼称（ふりがな）

とうせん

大吉

令和七年四月十三日執行の さつま町議会議員選挙 において公職選挙法施行

令第八十九条第五項において準用する第八十八条第八項の規定により右の呼称を

通称として認定されたく申請します。

令和七年四月八日

住所 さつま町宮之城屋地一五六五番地三

署名又は記名押印（押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください）



氏名

当選大吉印

さつま町議会議員選挙

選挙長

殿

戸 籍 名 に か わ る 通 称 使 用 の 例

	氏	名
戸籍	当 選	大 吉
通 称 使 用	当 選	だいきち
	とうせん	大 吉
	とうせん	だいきち
	トウセン	ダイキチ
	とう 当 せん 選	

履 歴 書

令和7年4月8日現在

ふりがな	とうせん だいきち	性 別	
氏 名	当 選 大 吉 印	(男)・女	
大 正	4 1 年 1 2 月 2 6 日生	(満 5 8 歳)	
(昭和)			電話番号 5 3 - 1 1 1 1
本 籍	鹿児島 都 道 府 (県) 薩 摩 (郡) 市 さつま町宮之城屋地 1 5 6 5 番地 2		
ふ り が な	かごしまけんさつまぐんさつまちょう みやのじょうやち	ばんち	
住 所	鹿児島県薩摩郡さつま町 宮之城屋地 1 5 6 5 番地 3		

署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)

年 号	年	月	学歴，職歴，公職，賞罰等（各別にまとめて書くこと）
			（学歴）
昭 和	5 3	3	〇〇町立〇〇中学校卒業
昭 和	5 3	4	〇〇町立〇〇高等学校入学
昭 和	5 6	3	〇〇町立〇〇高等学校卒業
			（職歴）
昭 和	5 6	4	株式会社〇〇〇〇入社
平 成	1 2	3	株式会社〇〇〇〇退社
			（公職）
平 成	1 7	4	〇〇町議会議員当選
平 成	2 1	4	〇〇町議会議員当選
			（賞罰等）
			なし

（推薦届出）

候補者	(ふりがな) 当選 大吉	性別	男
本籍	鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地一五六五番地二		
住所	鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地一五六五番地三		
生年月日	昭和四十一年十二月二十六日		(満五十八才)
党派	無所属	職業	農業
一のウェブサイト等のアドレス		http://www.0000-0000.jp/	
選挙	令和七年四月十三日執行	さつま町議会議員選挙	
添付書類	一 候補者の承諾書 二 選挙人名簿登録証明書 三 宣誓書 四 所属党派証明書 五 戸籍の謄本又は抄本 (六 通称認定申請書(通称使用を希望する場合))		

右の通り推薦届出をします。

令和七年四月八日

**署名又は
記名押印
(押印の際
はすべて
の様式で
共通の印
鑑をご使用
ください)**

推薦屈出者

住所

薩摩郡さつま町**虎居**一**二**三**四**番地**五**

甲野太郎

印

昭和三十一年八月一日生

さつま町議会議員選挙

選挙長

殿

候補者推薦届出承諾書

令和七年四月十三日執行の さつま町議会議員選挙 における候補者となることを承諾します。

令和七年四月八日

推薦届出者

甲野太郎 殿

署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)



氏名 当選大吉 印

住所 さつま町宮之城屋地一五六五番地三

推薦届出者代表者証明書

推薦届出者代表者 **甲 野 太 郎**

右の者は、 さつま町議会議員選挙 候補者の推薦届出者の代表であることを証明します。

令和七年四月八日

署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)



推薦届出者

甲	乙	丁
野	山	川
太	三	五
郎	郎	郎
印	印	印

(全員の名前を書くこと)

さつま町議会議員選挙候補者辞退届出書

候補者

当 選 大 吉

事 由

候補者が交通事故に遭遇し、長期入院のため

右のとおり令和七年四月十三日執行の さつま町議会議員選挙 において候補者たることを辞する旨の届出をします。

令和 七 年 四 月 日

署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)



さつま町議会議員選挙候補者

当 選 大 吉 印

さつま町議会議員選挙

選挙長

殿

令和7年4月8日

署名又は記名押印(押印の際は
すべての様式で共通の印鑑をご
使用ください)

さつま町選挙管理委員会
委員長 坂元 満秋 殿



選任者 住 所 さつま町宮之城屋地1565番地3
氏 名 当 選 大 吉 印

出 納 責 任 者 選 任 届

令和7年4月13日執行のさつま町議会議員選挙における出納責任者を
下記のとおり選任しましたので、公職選挙法第180条第3項の規定によ
り届け出ます。

出 納 責 任 者

氏 名	乙 野 次 郎
住 所	薩摩郡さつま町宮之城屋地1212番地3
職 業	商 業
生 年 月 日	昭和28年 9月12日
選 任 年 月 日	令和 7年 4月 8日
候 補 者 氏 名	当 選 大 吉

さつま町選挙管理委員会
委員長 坂元 満秋 殿

令和7年4月 日
署名又は記名押印(押印の際は
すべての様式で共通の印鑑をご
使用ください)



選任者 住所 さつま町宮之城屋地1565番地3
氏名 当 選 大 吉 印

出 納 責 任 者 異 動 届

次のとおり異動があったので公職選挙法第182条の規定により届けます。

出 納 責 任 者	氏 名	乙 川 大 介
	住 所	薩摩郡さつま町虎居2222番地
	職 業	農 業
	生 年 月 日	昭和30 年 5 月 6 日
	選 任 年 月 日	令和7 年 4 月 10 日
	異動の理由が生じた日	令和7 年 4 月 10 日
	異 動 の 理 由	旧出納責任者の入院による
候 補 者 氏 名		当 選 大 吉
旧 出 納 責 任 者 氏 名		乙 野 次 郎

さつま町選挙管理委員会
委員長 坂元 満秋 殿

令和7年4月 日
署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)



届出人 氏名 当 選 大 吉 印

出納責任者の職務代行届

次のとおり出納責任者の職務を代わって行うので、公職選挙法第183条第3項の規定により届け出ます。

職務代行者	氏 名	当 選 大 吉
	住 所	さつま町宮之城屋地1565番地3
	職 業	農 業
	生 年 月 日	昭和37 年 12 月 26 日
	職務代行開始年月日	令和7 年 4 月 10 日
候 補 者 氏 名		当 選 大 吉
出 納 責 任 者 氏 名		乙 野 次 郎
事故又は欠けたことの事実		出納責任者の疾病による
(推 薦 届 出 者 氏 名)		
(事故又は欠けたことの事実)		

令和 7 年 4 月 日

署名又は記名押
印(押印の際は
すべての様式で
共通の印鑑をご
使用ください)

さつま町選挙管理委員会
委員長 坂元 満秋 殿



届出人 **当 選 大 吉** 印

出納責任者の職務代行終了届

次のとおり出納責任者の職務をやめたので、公職選挙法第18
3条第3項の規定により届け出ます。

職 務 代 行 者	氏 名	当 選 大 吉
	住 所	さつま町宮之城屋地1565番地3
	職 業	農 業
	生 年 月 日	昭和37 年 12 月 26 日
	職務代行開始年月日	令和 7 年 4 月 10 日
	職務代行終了年月日	令和 7 年 4 月 11 日
終 了 の 事 由		出納責任者の病気の完治による
候 補 者 氏 名		当 選 大 吉
出 納 責 任 者 氏 名		乙 野 次 郎

選挙事務所設置届

選挙事務所の所在地	鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地一二三番地四		
電話番号	五二 — 三五一四		
設置年月日	令和七年四月八日		
候補者の氏名	当選 大吉		

右のとおり選挙事務所を設置しましたので届け出ます。

令和七年四月八日

住所 鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地一五六五番地三

電話 五三 — 一一一一

氏名 当選 大吉 印



署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)

さつま町選挙管理委員会委員長 殿

選挙事務所設置承諾書

推薦届出者（代表者） 甲 野 太 郎

右の者が選挙事務所設置届出書記載のとおり選挙事務所を設置することを承諾します。

令和七年四月八日

さつま町議会議員選挙候補者

署名又は記名押印（押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください）



当 選 大 吉 印

令和 7 年 4 月 日

さつま町選挙管理委員会
委員長 坂元 満秋 殿

署名又は記名押印(押印の際は
はすべての様式で共通の印鑑
をご使用ください)



届出人 住所 薩摩郡さつま町宮之城屋地 1 5 6 5 番地 3
氏名 当 選 大 吉 印

選 挙 事 務 所 異 動 届

公職選挙法第 1 3 0 条第 2 項の規定により次のとおり届け出ます。

1. 候 補 者 の 氏 名

さつま町議会議員選挙候補者

当 選 大 吉

2. 事務所の所在地

新 さつま町虎居町 1 2 3 4 番地 5

(〇 〇 〇 方)

連絡先電話番号 5 3 局 1 1 1 2 番

旧 さつま町宮之城屋地 1 2 3 番地 4

(〇 〇 〇 方)

3. 異 動 年 月 日

令和 7 年 4 月 日

選挙立会人となるべき者の届出書

選挙立会人となるべき者

住所 鹿児島県薩摩郡さつま町船木三二八六番地

氏名 丙野 一男

大正 昭和 平成
三十五年十一月十六日

選挙 令和七年四月十三日執行

さつま町議会議員選挙

立会すべき選挙区

右のとおり本人の承諾を得て届出をします。

年月日

さつま町議会議員選挙候補者

党派 無所属 氏名 当选 大吉 印

さ

署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)



議員選挙

選挙長

殿

承 諾 書

令和七年四月十三日執行の さつま町議会議員選挙 における選挙立会人となる
べきことを承諾します。

令和七年四月八日

住 所 鹿児島県薩摩郡さつま町船木三二八六番地

氏 名 丙 野 一 男 印

署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)



候補者 当選 大吉 殿

屈出書

公職選挙法第百九十七条の二第二項の規定により報酬を支給する者を次のとおり届け出ます。

令和七年四月八日

署名又は記名押印(押印の際はすべての様式で共通の印鑑をご使用ください)

さつま町議会議員選挙

候補者 当選 大吉 印

さつま町選挙管理委員会
委員長 坂元 満秋 殿

氏名	住所	年齢	性別	使用する者の別	使用する期間	備考
鹿島 桜子	さつま町〇〇一一番地	二十九	女	車上運動員	四月八日、 四月十二日	
宮崎 桃子	さつま町〇〇二二番地	二十三	女	〃	四月八日、 四月十二日	
熊本 太郎	さつま町〇〇三三番地	三十二	男	事務員	四月八日、 四月十二日	

[illegible]

備考 一 「使用する者の別」の欄には、選挙運動のために使用する事務員にあつては「事務員」と、専ら

公職選挙法第百四十一条第一項の規定により選挙運動のために使用される自動車又は船舶の上における選挙運動のために使用する者にあつては「車上運動員」と、専ら手話通訳のために使用する者にあつては「手話通訳者」と記載するものとする。

二 既に届け出た者につき、その者に係る使用する期間中、その者に代えて異なる者を届け出る場合においては、その旨を「備考」欄に記載するものとする。

令和 7 年 4 月 日

さつま町選挙管理委員会

委員長 坂元 満秋 殿

署名又は記名押
印(押印の際は
すべての様式で
共通の印鑑をご
使用ください)



申出人 候補者 **当 選 大 吉** 印

公営施設使用の個人演説会開催申出書

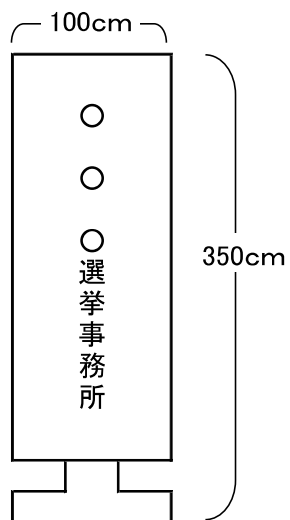
公職選挙法第 1 6 3 条の規定により申し出ます。

候補者	選挙別及び 所属選挙区	さつま町 ○ ○ ○ 選挙					
	氏 名	ふりがな とう せん だい きち 当 選 大 吉	党派別	無 所 属			
	住 所	薩摩郡さつま町宮之城屋地 1 5 6 5 番地 3					
	連絡先	当 選 大 吉 選 挙 事 務 所 電話番号 5 2 局 3 5 1 4 番					
使用すべき施設	虎 居 地 区 公 民 館						
開催すべき日時	令和 7 年 4 月 1 0 日 午 前 6 時より 午 前 7 時まで						
費用の負担区分	市 町 村 負 担						

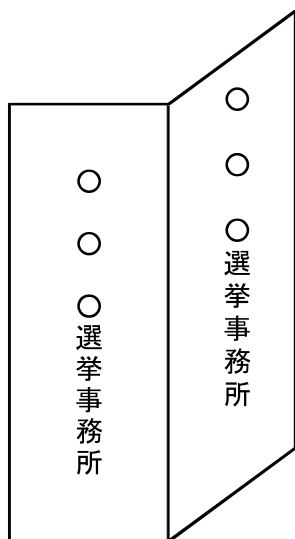
文 書 図 画 の 掲 示

○適法な立札看板

①

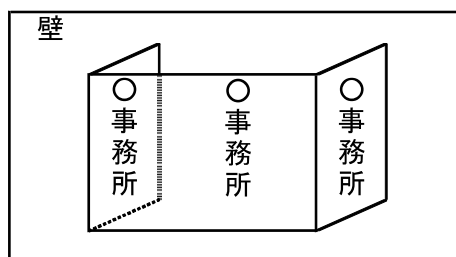


②

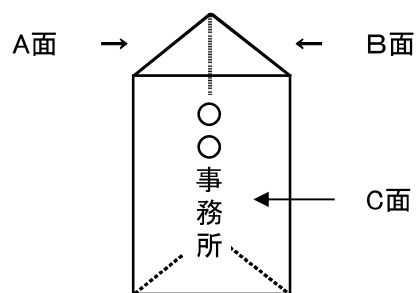


○違法な立札看板

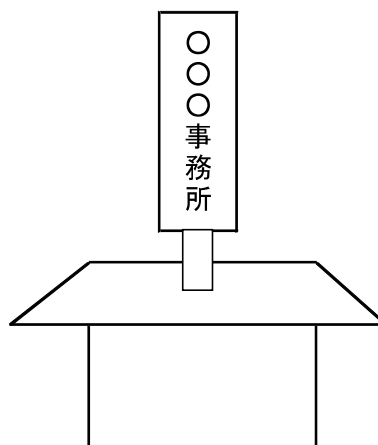
①立体感を有する看板



②立体的な看板



③回転式の看板



制限外積載 設備外積載 許可申請書 荷台乗車				
令和 7 年 4 月 ○○ 日				
さつま警察署長 殿				
住所 薩摩郡さつま町○○■■■番地				
申請者 氏名 実際に車を運転する者の氏名 (印)				
立候補者名 ()				
申請者の免許証の種類	普通 一 種		免許証番号	○○○○○○○○○○・・・・
車両の種類			番号標に表示されている番号	鹿児島○○○・・
車両の諸元	長さ	幅	高さ	最大積載重量
	<i>m</i>	<i>m</i>	<i>m</i>	<i>Kg</i>
運搬品名	看板			
制限を超える大きさ又は重量	長さ	幅	高さ	重量
	<i>m</i>	<i>m</i>	<i>m</i>	<i>Kg</i>
制限を超える積載の方法	前	後	左	右
	<i>m</i>	<i>m</i>	<i>m</i>	<i>m</i>
設備外積載の場所		荷台に乗せる人員		
普通車の屋根				
運転の期間	令和 7 年 4 月 日から 令和 7 年 4 月 日まで			
運転経路	出発地	経由地	目的地	
	さつま町 ○ ○		町内一円	
通行する道路		国道328, 267, 504 他町道・県道		
第 号 制限外許可証 上記のとおり許可する。ただし次の条件に従うこと。				
条 件				
年 月 日				
さつま警察署長 (印)				

- 備考 1 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

制限外積載 設備外積載許可申請書 荷台乗車				
令和 7 年 4 月 〇〇 日				
さつま警察署長 殿				
申請者 住所 薩摩郡さつま町〇〇■■■番地				
氏名 実際に車を運転する者の氏名 (印)				
立候補者名 ()				
申請者の免許証の種類	普通 一 種		免許証番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
車両の種類	軽四貨物車		番号標に表示されている番号	鹿児島〇〇〇〇〇〇〇〇
車両の諸元	長さ	幅	高さ	最大積載重量
	m	m	m	kg
運搬品名	看板			
制限を超える大きさ 又は重量	長さ	幅	高さ	重量
	m	m	m	kg
制限を超える積載の 方法	前	後	左	右
	m	m	m	m
設備外積載の場所		荷台に乗せる人員		
		※ 2 名が限度		
運転の期間	令和 7 年 4 月 日から 令和 7 年 4 月 日まで			
運転経路	出発地	経由地	目的地	
	さつま町 〇 〇		町内一円	
通行する道路		国道 3 2 8, 2 6 7, 5 0 4 他 町道・県道		
第 号 制限外許可証				
上記のとおり許可する。ただし次の条件に従うこと。				
条 件				
年 月 日				
さつま警察署長 (印)				

備考 1 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とする。